

とらいあんぐるん相談室

気軽に
ご相談を

ひとりで
悩まないで



☎ **027-224-5210**

相談日
時間
火曜日 9:30～12:00 13:00～15:00
水曜日 9:30～12:00
木曜日 9:30～12:00 13:00～15:00

・年末年始、祝日は休み
・月曜日が祝日（振替休日含む）の場合、火曜日も休み

相談内容

・家庭生活をめぐる相談

【たとえば】
・夫婦、家族のことで悩んでいる
・子育てや介護に疲れている
・仕事と家庭生活の両立に悩んでいる など

女性専用電話相談です。
相談は無料で
秘密は厳守します。

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信

2012年7月 20



Seminar セミナー情報

『女性の再就職 支援セミナー』

全2回

再び働き始めるために
必要なノウハウを学び
身につけましょう！

平成24年

9/19(水)

20(木)

各日とも 10:00～12:00



履歴書の書き方

ビジネスマナー

会場 高崎市市民活動センター「ソシアス」
(高崎市足門町)

内容 **1日目**自分の持ち味を知る
& 応募書類はこう作る
キャリアコンサルタント 飯塚俊男さん

2日目再就職のためのビジネスマナー
企業研修講師 清水由美さん

対象 再就職を希望し再就職に向けて準備している
女性で、原則2日間参加できる人

定員 30人(申し込み先着順)

費用 無料

託児 無料(満1歳～未就学児・先着20人。
託児は9/11(火)までにお申し込み下さい。)

主催 ぐんま男女共同参画センター・高崎市

申し込み
問い合わせ
先

ぐんま男女共同参画センター 〒371-0026 前橋市大手町1-13-12

TEL:027-224-2211 FAX:027-224-2214

メール: sankakuse@pref.gunma.lg.jp

電話、FAX、メールにて、参加者全員の氏名、住所、年齢、
電話番号をお知らせください。
講座の情報はホームページでもご覧いただけます。

参加者大募集!!

『樋口恵子講演会』

平成24年

10/14(日)

13:30～15:30



男女共同参画について
造詣の深い評論家の
樋口恵子さんをお招きし、
具体的なエピソードを
交えながら 分かりやすく
お話しいたします。

会場 みなかみ町カルチャーセンター
(みなかみ町上牧)

演題 「じぶんらしく
輝いて生きるために」

講師 樋口恵子さん(評論家)

対象 どなたでも

定員 300人(申し込み先着順)

費用 無料

主催 ぐんま男女共同参画センター・みなかみ町

図・書・紹・介

◆当センター「図書コーナー」にある本を紹介しています。

【貸し出しのお約束】

◆一人5冊まで ◆期限：2週間 ◆利用時間：9時～17時

『ギャンブル依存
とたたかう』
帯木蓮生
新潮社
1,050円(税込)

依存症は家族を巻き込む病気です。その全貌と立ち直りまでを精神科医の著者が丁寧に解説。

『オンナの病気を
お話ししましょ。』
井上きみどり
集英社
780円(税込)

子宮筋腫、子宮頸がん、摂食障害、尿もれ...気になる病気の取材コミックエッセイ。

『ひとりの旅 歓迎の宿』
旅行読売出版社
880円(税込)

近頃人気のひとりの旅ガイドブック。47都道府県ひとり旅歓迎の宿239件および、木曾路など昔町、ローカル線の旅プランなどの紹介。

センターのご案内



お車でお越しの際は、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。

開館時間：・火～金 9時～21時
・土、日、祝 9時～17時
休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)
12月29日～1月3日

〒371-0026
群馬県前橋市大手町1-13-12

電話 027-224-2211 FAX 027-224-2214

メール: sankakuse@pref.gunma.lg.jp
http://www.pref.gunma.jp/07/p03100039.html



研修室の貸し出しを行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

ぐんま男女共同参画センター

ぐんま男女共同参画センター センター通信 20

【発行】群馬県ぐんま男女共同参画センター
【発行日】平成24年7月31日

次号のセンター通信は平成24年9月発行予定です。

センター通信について複数の送付を希望する団体があれば、その旨を希望部数と併せてご連絡下さい

ぐんま男女共同参画 講座

男女共同参画フェスティバル

『輝こう 群馬の女と男』～ひろげよう 愛の輪を～ 開催!

6月9日(土)、当センターにて、男女共同参画フェスティバルが、群馬県女性団体連絡協議会主催、群馬県人権啓発活動ネットワーク協議会・群馬県共催で盛大に開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、会場内は約250人の来場者で賑わいました。

午前 バザー (花、野菜、お菓子、パン、手作り品、啓発グッズなど) 会場は開始直後から熱気に溢れ、パネル展示は所属団体活動紹介、相談コーナーは専門を生かした各種健康相談、お茶コーナーで休憩など、盛りだくさんでした。



午後 シンポジウム『3・11を経て、これから群馬は?』

1部は「震災・原発事故と女性：福島からの報告」と題して、国際女性教育振興会福島県支部長の山口哲子さん、同支部の宗形初枝さん、鈴木二三子さんに、東日本大震災・原発事故が発生してからの同支部の活動、助産師として関わった「母と子のサポート」、「農村からの被害」をそれぞれの立場から、現地で起こったことや思いを語っていただきました。

2部は「群馬の防災・減災の現状と、これから何をなすべきか」と題して、1部と同じ山口哲子さん、前群馬県生活文化部長の小此木久美子さん、災害ボランティアネットワーク桐生代表の松井隆さんがシンポジストに、群馬県女性団体連絡協議会の野上副会長がコーディネーターを務めました。



山口さんは、福島の経験から「人と人とのつながりが協働・活動の原動力となる、原発への対策なくして防災にあらず」、小此木さんは、県職員や保健活動から「日常の生活から防災対策を、地域のひととの繋がりと自身の健康管理が大事」、松井さんは、震災時のボランティア支援活動から「被災地支援活動には地元の後方支援が大事、支援の受ける側にもリーダーが必要、普段の人の繋がりが必要な支援に繋がる」とそれぞれ人と人の繋がりがや地域活動の大切さを訴えました。



国際女性教育振興会 福島県支部長 山口哲子さん

男女共同参画担当者情報交換会を開催

7月5日(木)、県及び県内12市の男女共同参画担当者の情報交換会を当センターにおいて開催しました。この会議は、各市と県・当センターが取り組んでいる様々な事業について情報や意見を交換することによって、円滑な事業運営を図ることを目的としています。

実施を予定している講座、講習等の事業の概要を始め、男女共同参画に関する条例の策定状況やチラシ、広報資料等の配布に係る協力など多岐にわたる事項について活発な議論を交わしました。



パーソナルカラーをファッションにとりいれ、女子力アップ! 人生が楽しくなること間違いなしです! 「女性のためのパーソナルカラーセミナー」を開催

6月24日(日)、群馬県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町)にて、女性を対象にした「パーソナルカラーセミナー」を開催しました。

この講座は、群馬県母子家庭等就業・自立支援センターとの共催によるもので、当日は50人が参加。講師はカラーコーディネーターの小倉良子さんが務めました。

小倉さんは、まず「アンダートーンの見分け方」について説明。アンダートーンとは、世の中の全ての色を、黄色がベースの「イエローアンダートーン」と、青色がベースの「ブルーアンダートーン」の2種類に分類する考え方。自分のアンダートーンがどちらか分かれば、それに調和した色が



“自分に似合う色”という解釈です。自身のトーンは肌、髪、瞳の色によって見分けることができるため、参加者は講師の合図で隣り同士、手の色を見比べたり、瞳の色をチェックした



と真剣な表情で判断していました。講義の後半では参加者2~3人をモデルに、色布を使って実際にパーソナルカラーの実習を行いました。スカーフひとつでモデルの印象が一変し、色による効果を目の当たりにした参加者は、皆驚きの声をあげていました。最後に「自分の好きな色と似合う色は違います。パーソナルカラーを身につければ若々しく、魅力的に見え、女子力がアップします。積極的になって人生を楽しめること間違いなしです。アンダー

トーンは一生変わりません。上手にメイクやファッションに取り入れて素敵な女性になってください。」と結びました。



講師 小倉良子さん



講師 落合恵子さん

平成24年度 『男女共同参画基礎講座』 を開催します。

9月上旬 受付開始予定!

東京家政大学と共催で、男女共同参画について基礎からやさしく学ぶ講座(全6回)を開催します。

日時

	日時 各日 13:30~15:30	講師	
1	11/3(土)	樋口恵子さん	評論家
2	11/10(土)	笹川あゆみさん	東京家政大学人間文化研究所非常勤講師
3	11/24(土)	杉浦浩美さん	東京家政大学人間文化研究所非常勤講師
4	12/8(土)	青木幸子さん	東京家政大学教員養成教育推進室長
5	12/11(火)	落合恵子さん	作家
6	12/15(土)	金城清子さん	元龍谷大学法科大学院教授

会場:ぐんま男女共同参画センター
対象:全日程参加できる人
費用:無料
定員:60人(先着順)
申し込み方法:電話(月曜休館)、FAXまたはメール。

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。